

■講師からのメッセージ

私はこれまでに、演奏会のチラシを 7000 件以上制作してきました。

プロの音楽家の方から、これから演奏活動を広げていきたい方まで、さまざまな現場に関わる中で、ある共通点に気づきました。

コンサートのチラシを作る目的は、本来「お客様に来てもらうこと」のはずです。

しかし実際には、多くの方がその目的を十分に果たせないチラシを作ってしまっています。

それは決してセンスがないからでも、努力が足りないからでもありません。

「チラシはデザインするもの」という思い込みが、知らず知らずのうちに判断を難しくしているのです。

ただ可愛い、ただ自分が好き、という理由で作られたデザインは、

実は“伝えたい相手”には届かないことが少なくありません。

見る側がどんな気持ちでそのチラシに出会い、

どんな情報を、どの順番で受け取るのか。

そこまで考えられて初めて、チラシは「集客のためのツール」として力を発揮します。

コンサートのチケットが売れるためには、

センスよりもまず「設計」が必要です。

どの情報を、どの言葉で、どの位置に置くのか。

それは特別な人だけができるではなく、

基本を知れば、誰でも再現できる考え方です。

今回のセミナーでは、いきなりデザインの話をするのではなく、

まずコンサート企画の基本を押さえるところからスタートします。

「誰に、何を、どう届けたいのか」を整理し、

その想いをチラシという形に落とし込んでいくプロセスを丁寧にお伝えします。

なんとなく雰囲気でデザインするチラシを卒業し、

あなたの音楽や想いが、きちんと相手に届くチラシへ。

これまで陥りがちだった失敗を避けながら、

コンサート会場を満席にするために、

チラシで何ができるのかを具体的にお話ししていきたいと思います。

このセミナーが、

「チラシ作りが苦手」「毎回手探りになってしまう」

そんな方にとって、次の一步を踏み出すきっかけになれば嬉しいです。